

1. 件名：新しい検査制度に関する被規制者との意見交換
2. 日時：平成30年7月26日（木）10時30分～11時30分
3. 場所：浜岡原子力発電所内の原子力運転検査官室
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部 検査グループ  
    実用炉監視部門 古金谷安全規制管理官（実用炉監視担当）  
    浜岡原子力規制事務所 北村検査官、深沢検査官  
中部電力株式会社  
    浜岡原子力発電所 安全品質保証部長、スタッフ課長 他4名

#### 5. 要旨

- 原子力規制庁から、配付資料に基づき、新しい検査制度の概要や現場での検査業務がどのように変わるのかを説明し、その後、意見交換を実施。
- 中部電力からは、浜岡原子力発電所内で新検査制度担当を任命して準備を進めているが、10月からの試運用に向けて、必要となるドキュメント類の準備などをどの程度進めれば良いかわからないので、事前に原子力規制庁と調整を進めたい旨コメントがあった。
- これに対して、原子力規制庁からは、試運用に向けた準備は可能な範囲で進めてもらえれば良く、試運用を通じて検査ガイドなどの改善点と合わせて、事業者側でも更に何が必要か明らかになれば良いと考えているが、試運用を円滑に進めるための事前調整の重要性は理解できるので検討したい旨回答した。

#### 6. その他

- 配付資料：① The Challenge of Inspection Program Reform  
② A Day in the life of an NRC Resident Inspector  
③ Issue Screeningに関する資料  
④ 検査気づき事項のスクリーニングに関するガイドのイメージ  
⑤ 平成30年度保安規定の遵守状況に関する検査等の重点方針